

ゆり組だより 1月号

平成29年1月20日 ことり保育園 担当:古牧

新しい年を迎え、寒さが一段と厳しくなってきました。

先日のおもちつき会では、白米ともち米を順番に見ると(白米)「いつも食べているご飯が」「透明みたいだ」(もち米)「白米より白いね」「これがおもちになるの?」と思うことを伝え合っていました。保育者がもちをつき始めると「よいしょー」「～先生、頑張ってる」と元気良く応援し、つき終わったもちをボールに移しかえる際に伸びるもちを見ては「おおー!! 凄いよ」「びるーんて伸びてるよ」と興奮する姿が見られました。

そしていよいよ自分たちでもちつきをする時間が訪れ、杵を持つと「重いよー」「持ち上がらない!!」と、必死の表情でしたが皆からの声援を受け、保育者と一緒に頑張りました。つきたてのもちを食べると「美味しかったからもっと食べたい」や、もちの数を数えては「1、2、3...大事に食べよう」と、自分たちでついたもちは格別の味だったようです。

さて、10日に初めての席替えを行いました。

方法は、くじ引きです。紙袋に入った紙を引く際は、「見えてはいけない」と感じたようで自然と紙袋から顔を背けており、パッと取る子、「どれにしよう...」と選ぶ子の姿が見られました。新しい席へ移動すると「一緒のグループだね」と握手をしたり、「いはい遊ぼうね」と、喜び合っています。

今後たくさんの友だちと交流を深めていけるよう西己廣していきたいです。

